

令和2年12月25日

校長室だより

第9号

座間市立相模中学校
校長 金子 憲勝



2学期もありがとうございました！！

今日で2学期が終わりましたが、この2学期は例年よりも登校日数が多く、色々な意味で大変濃い学期でした。4・5月が休校になった分を取り戻すために例年より早く2学期が始まり、体育祭と文化祭は新型コロナウイルス感染症対策をしながら練習を重ね、生徒たちは見事記憶に残る素晴らしい体育祭と相模祭を創り出してくれました。その他、日々の生活においても今年は感染症対策をしながらの学校生活だったために例年とは違う点が多くありましたが、生徒たちはその生活に対応して落ち着いた学校生活を送ることができていました。先日も来校された方が、「生徒さんたちが落ち着いた態度で授業に臨めていて、大変良いですね。」と私に伝えてくれました。

この2学期も多くの保護者の皆様から温かい言葉をおかけいただき、私は保護者の皆様や地域の皆様に支えていただいていると感じる場面が多々ありました。そのご支援やご協力に対して、心より感謝申し上げます。

嬉しいお知らせの続編

前回の校長室だよりに嬉しいお知らせとして、「POPコンクール2020」のことについて記載しましたが、今回は「税についての作文」に関して報告します。先週の金曜日に大和税務署長が来校され、学校に対する賞状と優秀賞を受賞した生徒への表彰状をお持ちくださいました。まずは、学校に対してですが、本校はここ数年「税についての作文」の提出数が多く、その業績を称えるために賞状を授与してくださいました。次に、優秀賞の生徒に関してですが、3年生が書いた作文が高く評価されたものです。その生徒には、大和税務署長から直接賞状を手渡していただきました。

次に、今週の火曜日に学校保健委員会をオンラインで開催したのですが、その委員会に参加していた保体常任委員会の生徒たちの態度が立派だったので、私は感心しました。学校医の鴉田先生と薬剤師の青柳先生には、それぞれの仕事場からリモートで参加していただき、2人の先生の話を保体常任委員会の生徒たちは熱心に聴くと共に、何人もの生徒が質問していました。この学校保健委員会の様子と大和税務署長さんからの表彰授与の様子については、学校ホームページに掲載していますので、学校ホームページをご覧ください。大変嬉しいです。

続いて、私は12月中に30人程の3年生と面接を行いました。この面接は、私立高校等を第一希望としている生徒を対象としたものなのですが、私は生徒たちと面接を終えた後には将来のことを真剣に考えている生徒が多くいることが分かり、大変嬉しい気持ちになりました。

スマートフォン等の使用について

先日、8月に行った「スマートフォンやパソコン、ゲーム機等の使用に関する調査結果」が送られてきました。そこで、保護者の皆様に冬休みに入る前にお伝えしたいことがあるので、この校長室だよりに載せることにしました。その内容は、以下のとおりです。

スマホを所有している生徒の割合が、市内全体と比べるとどの学年も高く、かつスマホの使用についてのルール(約束事)がないという家庭の割合も高かったのです。そのため、休日のスマホ等の使用時間が長い生徒が多いのです。この点は、改善する必要があります。まだお子様とスマホ等の使用についての約束事のないご家庭においては、この冬休み中にお子様と話し合い、是非とも約束事を決めて欲しいと思っています。

最後に、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で大変な一年でした。来年は感染症が落ち着き、穏やかな一年になることを願うとともに、相模中学校関係者皆様のご健康を心より願っております。皆様、今年一年大変お世話になり、誠にありがとうございました。来年が皆様にとって、良い年になることを祈念しております。

来年の干支(丑年)の『ざまりん』です!⇒

